

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 きっずでい おむすび

対象職員数 4人 回収数 4通 回収割合100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	施設基準以上のスペースを確保しています。また、空間を仕切れるよう、格子状の間仕切りを設置しています
	2	職員の配置数は適切である	4	0	配置基準を満たす職員を配置しています さらに子供たちの支援状況に応じて1~3名の職員を増員配置できるように努めています
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	2	部屋の入り口などに数字や絵を掲示し、わかりやすいように努めています。 賃貸物件のため構造的な改善は難しいが、概ねバリアフリー化されており、踏み台などを設置するなどの工夫をしています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	1	子どもたちの活動に合わせた環境設定に努め、日々、心地よく清潔に使用できるように環境を整えています
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2	職員の業務分担を明確にし、職員一人ひとりの業務報告日誌や職務会議を行っているが、定期的なPDCAサイクルは確立されていない
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	1	2	今年度から事業所評価を実施し、保護者等の意向を把握し業務改善につなげていきます
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	2	今年度から事業所評価を実施し、保護者様に対して書面で評価内容を公表し、法人のホームページ等でも公開していきます
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	4	現在、第三者による外部評価は行っていません
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	研修機会を確保し、研修会等の案内や申し込み、勤務調整などを行っています
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	事業所内での課題も客観的に分析し、保護者様や関係先と連携してアセスメントを適切に行い、支援計画を作成しています
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	円城寺・乳幼児分析的発達検査(九大小児科改訂版)や子供のための機能的自立度評価法(WeeFIM)を使用しています
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	1	本人の障害の状況や特性に合わせて、「家族」、「地域」と連携し適切な支援内容を設定しています 地域の保育所や幼稚園、放課後等デイサービスへの移行支援も必要に応じ支援しています
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	児童発達支援計画に沿った支援に努めています
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	職員間で連携し活動プログラムを立案しています
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	職員間で連携し活動プログラムが固定化しないように努めています
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4	0	子どもの状況に応じて、個別や集団活動を計画しています

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17	3	1	朝の職員朝礼で、業務報告や利用人数、活動内容の確認など行っています
	18	2	2	毎日定期的には行っていないが、毎週末に業務ミーティングを実施しています
	19	4	0	おたより帳や個別カルテに記録し、支援の検証・改善につなげています
	20	4	0	定期的に保護者様や関係先とのモニタリングを行い、計画等の見直し判断を行っています
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	4	0	児童発達支援管理責任者が参加し、必要に応じて児童指導員も同席させ担当者会議に参加しています
	22	2	2	主治医や市の保健師、児童家庭課、児童相談所などの関係機関と連携した支援を行っています
	23	3	1	主治医や医療訓練施設、市の保健師、児童家庭課、などの関係機関と連携した支援を行っています
	24	4	0	外来受診などに同行させていただき、主治医や訓練機関と連携し連絡体制を整えています
	25	3	1	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っています
	26	3	0	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っています
	27	2	2	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けています
	28	0	4	事業所等を直接訪問しての交流はないが、市立図書館の読み聞かせ会や児童館などを利用し、障害のない子供と触れ合い活動する機会を設けている
	29	3	1	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しています
	30	4	0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている
	31	1	2	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている
	32	4	0	利用契約時に運営規程や重要事項等の説明、読み合わせを行っています
	33	4	0	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている
	34	4	0	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	今年度は事業所の統合や職員の入れ替わりがあり、保護者会を開催することができませんでした 次年度から毎年2回実施していた保護者会を再開していきます
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	対応体制を整備し、個別相談の対応などに迅速かつ適切に対応していきます
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	1	毎日のおたより帳で情報を発信したり、毎月発行している「おむすびおたより」で活動や行事予定、連絡事項や連絡体制等の情報を発信しています
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	法令等を遵守し個人情報の取り扱いなどを行っています
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	スムーズに意思疎通や情報伝達ができるように配慮しています
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4	中学生や高校生の体験学習や介護実習などの受け入れを行っていますが、行事等への招待はご家族までにとどめています
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	0	地震や火災などの避難手順を計画し訓練を実施していますが、マニュアルの策定は未整備です 早急にマニュアルを策定し周知できるように努めます
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	定期的に避難訓練等を実施しています
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	利用契約時に保護者様に書面で状況報告いただき、与薬依頼書を提出していただいております
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	利用契約時に保護者様に書面で状況報告いただき、医師の指示書や検査結果表を提出いただいております
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	1	ヒヤリハット事案があった場合、ヒヤリハットを作成し事業所内で共有できるようにファイリングしています
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	研修会等へ参加したり、事業所内での伝達研修や虐待防止会議を開催します
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	2	身体拘束を行うかについては必要に応じて組織的に決定し、本人や保護者様に十分説明し理解を得た上で支援計画に記載しています

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

○はい/いいえの合計数が4に満たない項目は未回答のある項目です。